

連邦地方裁判所への特許訴訟提起件数が減少

2024 年 2 月 23 日
JETRO NY 知的財産部
蛭田、田畑

2023 年に米国の連邦地方裁判所へ提起された特許訴訟総件数は、前年比で大幅に減少した。Unified Patent 社の Litigation Annual Report によれば、総件数は 2022 年の 3920 件から 3239 件まで 17%減少している¹。また、訴訟地別に見ると、件数が多い順に、テキサス州東部地区、テキサス州西部地区、デラウェア州地区となっている²。

各訴訟地における訴訟提起件数の推移は次表のとおりである。

訴訟地	2023 年			2022 年		
	順位	件数	前年比	順位	件数	前年比
テキサス州東部地区	1	629	+35%	3	464	+0.1%
テキサス州西部地区	2	528	-41%	1	887	-11%
デラウェア州地区	3	421	-34%	2	642	-27%

テキサス州西部地区では、2023 年の訴訟提起件数が前年から大幅に減少した。2018 年に同地区の Waco 支部に Albright 判事が就任してから、同地区への訴訟提起が急増し、2022 年まで同地区に提起された特許訴訟のほぼ全ての事件を Albright 判事が担当していた³。2022 年 7 月以降、同地区に提起された特許訴訟を、在籍する 12 名の判事に無作為に割り当てる運用の変更がなされて以降、同地区への訴訟提起件数が減少した⁴。

デラウェア州地区への訴訟提起件数は、2 年連続で大幅に減少した。同州では 2022 年 4 月に、第三者から訴訟資金の提供を受けた当事者に対し、訴訟資金の提供に関する情報の開示命令が発出されている⁵。Unified Patent 社は、この開示命令が訴訟提起件数の減少につながったと分析している⁶。

他方、テキサス州東部地区への訴訟提起件数が 2023 年に大幅に増加した。Unified Patent 社は、上述のデラウェア州地区における開示命令により、特許不実施事業体（NPE: Non-Practicing Entities）が、デラウェア州地区からテキサス州東部地区へ訴訟地を変更した可能性に言及している⁷。

（以上）

1 <https://portal.unifiedpatents.com/litigation/annual-report> (2024 年 2 月 23 日調べ)

2 <https://portal.unifiedpatents.com/litigation/analytics> (2024 年 2 月 23 日調べ)

3 https://www.jetro.go.jp/ext_images/_Ipnews/us/2022/20220729.pdf

4 Unified Patent 社のデータベースでは 2023 年に同地区で Albright 判事が担当した件数は 136 件(2022 年は 574 件)であった。

5 https://www.jetro.go.jp/ext_images/_Ipnews/us/2023/20230822.pdf

6 <https://www.unifiedpatents.com/insights/2024/1/8/patent-dispute-report-2023-in-review>

7 同上